

結晶品質、スケールアップ時の条件設定などの「職人技」の一端を実例を交えて分かり易くお伝えします！

晶析の基礎をふまえた結晶制御 スケールアップ条件設定のポイント【LIVE配信】

◆日時：2021年2月26日(金) 13:00～17:00

◆会場：自宅や職場など世界中どこでも受講可

◆受講料：1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円(税込)

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円(税込))

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】

味の素(株) バイオ・ファイン研究所 プロセス開発研究所プロセス開発研究室 単離・精製グループ 洗 洵 氏

【講座の趣旨】

晶析は結晶を製造する多くのメーカー、研究機関にとって必ず行う単位工程の1つですが、確固たる理論体系が確立されていないため、「職人」と呼べるようなベテラン技術者の勘と経験で条件設定をしていることが多いです。本講習会では、基礎的な知識や理論もお話しますが、これまでの開発経験から晶析の検討時に考慮する必要がある結晶品質、スケールアップ時の条件設定の方法などの「職人技」の一端を、実例を交えて分かり易くお伝えします。また、トピックスの部分では結晶の品質、性能を上げるために用いられる種々の手法について要点を押さえて説明します。

【受講対象者】

製品に近い実践的な内容がメインとなります。以下のようなことに当てはまる技術者、研究者の方々におススメです。

・晶析を触り始めたがどこから手を付けて良いかわからない ・結晶の品質を改善したい ・晶析のコツを知りたい

【プログラム】※詳細内容はHPでご確認下さい。

1. 晶析の基礎

- 1.1. イントロダクション
- 1.2. 晶析の歴史
- 1.3. 晶析の原理
- 1.4. 晶析の役割
- 1.5. 晶析方法
- 1.6. 晶析装置

2. 結晶の品質制御

- 2.1. 結晶に求められる品質項目
 - 2.1.1. 粒度
 - 2.1.2. 純度、不純物プロファイル
 - 2.1.3. 結晶多形
 - 2.1.4. 晶癖(結晶外観)
 - 2.1.5. 溶解速度
 - 2.1.6. 残留溶媒
- 2.2. 結晶品質に関するトラブル事例

3. ラボでの晶析検討

- 3.1. 晶析工程の目標値、基準の設定
- 3.2. ダウンスケール実験系の構築
- 3.3. ラボ機とスケールアップ機で合わせる条件
- 3.4. 晶析工程のモニタリング

4. スケールアップ

- 4.1. 主なスケールアップファクター
- 4.2. スケールアップ事例①
設計線図を用いたアミノ酸の晶析工程の設計
- 4.3. スケールアップ事例②
アスパルテーム晶析工程の設計

5. トピックス—結晶の品質、性能を上げるためのテクニック—

- 5.1. 複塩晶析を利用した精製
- 5.2. 転移晶析を利用した精製
- 5.3. 添加剤を用いた晶癖改善
- 5.4. 共結晶を利用した粉体物性、溶解性改善

【質疑応答等】

『晶析』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。		<input type="checkbox"/> Eメール <input type="checkbox"/> 郵送	

●セミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>